

会議の概要（議事録）

会議の名称	(番号) 1-42	令和6年度「第2回墨田区がん対策推進会議」		
開催日時	令和6年11月13日（水） 午後1時半から午後3時まで			
開催場所	すみだ保健子育て総合センター3階 会議室305			
出席者数 (17人)	<p>【外部関係者】 渡邊清高、福井一人、武井和彦、白石弘子、桜井なおみ、轟千代佳、 椎名美恵子、駒場誠弥、高木恒子、風間利昭 （計10人） (欠席) 宮本幸雄、鴨川大助 （計2人） (敬称略)</p> <p>【部内関係者】 保健衛生担当次長、保健予防課長（計2人）</p> <p>【事務局】 健康推進課長、健康推進課地域保健担当主査2人・健康推進課地域保健担当2人 (計5人)</p>			
会議の公開	公開（傍聴できる） 非公開（傍聴できない）	部分公開（部分傍聴できる）	傍聴者数	0人
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 保健衛生担当次長挨拶 3 「第2期墨田区がん対策推進会計画（案）」について 4 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 計画の概要及び体系等について (2) 基本方針別施策「がん予防」について (3) 基本方針別施策「がんとの共生」について (4) 基本方針別施策「基盤の整備」について (5) 計画掲載コラムの内容について (6) その他 5 閉会 			
配布資料	<p>【机上配布資料】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「墨田区がん対策推進会議」委員名簿 2 令和6年度「墨田区がん対策推進会議」の概要 3 第2期墨田区がん対策推進会計画【概要版】（案） 4 第2期墨田区がん対策推進会計画（案） 5 計画掲載コラム一覧 6 ご意見・ご質問シート 			

会議概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 保健衛生担当次長挨拶 (省略) 3 「第2期墨田区がん対策推進会計画（案）」について (省略)
------	--

4 議事

議題1. 計画の概要および体系等について

【意見・質問等】

渡邊会長：前回第1期のがん対策推進計画と比べて、指標を基に第1期計画の評価が加わったのと、ロジックモデルが新しく国そして都の計画よりさらに詳しく設定されて最終アウトカムと成果が示されている。いまの説明について質問や意見があればお願いしたい。

(特になし)

議題2. 基本方針別施策「がん予防」について

【意見・質問等】

渡邊会長：がん予防の政策では、がん予防の部分と科学的根拠に基づくがん検診の二つが含まれている。いまの説明について意見や質問があればお願いしたい。本所歯科医師会の武井委員に伺いたい。生活習慣の改善によるがんの1次予防とがん検診による2次予防について説明があったが、歯科医師会でがん予防の分野について意見や質問等あればお願いしたい。

武井委員：資料の中でたばこ対策の関係については、すべて継続でよいと思う。私達は成人歯科健診、妊産婦歯科健診、育メン歯科健診、後期高齢者歯科健診の事業を拡大してきた中で、タバコに関係する項目を作っており、その健診の際にタバコは口の中のいろいろな疾患に対しても、例えば歯周病の治療をした後に、タバコを吸っている人と吸っていない人の比較などの説明とか、たばこが口の中に影響を及ぼす小冊子を作って、冊子を健診のときにいろいろな年代の方に配ることで、たばこの悪いことの周知の広がりを健診事業が拡大していることに付随して区民の方に広げていくことがこれからの仕事と思っている。

渡邊会長：多くの機会にたばこの状況をチェックして頂いているということで、ありがたい。策定部会の部会長として医師会の福井委員、策定部会における意見を踏まえてこのがん予防について気づきの点や補足等あればお願いしたい。

福井委員：全体的には今までの積み重ねの期間を振り返ってみると、効果が上がっていることが結構あると考える。なおかつ積み重ねをしなければいけないということを医療職として普段の情報収集では追いつかない部分を提示いただいて、それをみんなで話し合っていくことができてよかったと思う。職域・職場でのがん対策に関して検診も含めて我々の中で意見が偏りやすく、策定部会において風間委員が欠席の際に意見を伺えればよかったと思いつつやっていた。

渡邊会長：今回の計画案については、検診実施機関に対する指導や研修会の実施で、質の向上についても精力的に取り組みいただけるということでありがたい。薬剤師会の白石委員に伺いたい。ただいま概要の説明に関して、薬剤師会で意見や補足、感想などあればお願いしたい。

白石委員：薬剤師会としては、禁煙治療費の助成事業において協力しているが、禁煙の薬が発売中止になってしまって、OTCのパッチやガムしか取扱ができない。昨日も禁煙サポート薬局の研修会を区役所にて行ったが、その場面でも助成金申請がないので、薬剤師会として貢献できてはいないが、禁煙サポート薬局も32あるが、さらに増やしていったOTCを扱うことで協力できればと思っている。

渡邊会長：薬剤に関してはいかんともしがたい部分もあるが、いろいろな工夫の声がけしているということで感謝申し上げたい。他にがん予防分野について補足や意見あるか。桜井委員にお尋ねしたい。

桜井委員：企業におけるがん検診に関して、墨田区の企業の方には個人事業主の方も多いので、こちらの方を調査することで、こういった場所で検診の受診や早期発見を頑張っているか分かってくると思う。企業側から見ると、がん検診は多分オプションになってしまうので、福井県や他県で行っている中小企業に対してがん検診を後押しする助成金などがあるとよいと思う。ただし、福井県が行っているのはパートタイマーの人とか非正規雇用の人が自治体の検診に行くことに対して、企業に10万円給付する。そういう仕組みを用意すると、従業員へ「行ってみた方がいいよ」というような感じで言ってあげられる。今後、福井県のアウトカムも見ながら墨田区でも検討してはどうか。

渡邊会長：受診勧奨については今回SNSとか個別の勧奨が始まるということで、そういった効果や他の自治体の状況も合わせて今後検討していければと思う。

事務局：墨田区は零細中小企業が多く、個人事業主も含めて、がん検診を受けたかどうか把握ができていない。この辺は墨田区でも産業振興の分野と連携して企業の情報を入手したり、支援に関しても具体的な取組ができるか、今後連携して検討して行きたい。

桜井委員：情報の提供先としては法人会があり、中小企業とか個人事業主の方たちが一緒に入って保健や健康に関する情報について福利厚生を導入していくにあたり、墨田区向島とかブロックごとに、こういうのを流して欲しいという喜んで記事にしてくれると思う。

渡邊会長：他は何か意見あるか。それでは続いて議題2の基本方針別施策「がんとの共生」について事務局から説明をお願いします。

議題3：基本方針別施策「がんとの共生」について

【意見・質問等】

渡邊会長：事務局説明について意見や質問はあるか。賛育会病院の駒場委員に質問したい。賛育会病院においても緩和ケアに取り組んでいるが、ただいま事務局から説明のあった在宅緩和ケアの取組等の記載内容について意見や補足などあるか。

駒場委員：方向性としては全くこの通りで取組としては十分であり、さらに進めていくということかと思う。自分自身も同一法人内の介護施設で、在宅緩和ケアの講演をしたが、興味を持っている方へ向けて、その後広げていくという取組は、方向性

としては全く間違っておらず、普及してきていると実感している。ホームページの充実とかについてはさらに必要と思う。

渡邊会長：在宅の看取り率についても高い状況で推移しているということで、普及啓発がなされていると聞いている。患者当事者の立場ということで轟委員に伺いたい。治療と療養仕事の両立支援などの策定部会の際もいろいろ意見をいただいたと聞いているが、改めて計画の案をみて追加すべきことなどはあるか。

轟委員：私はピンクリボンイベントとか学校に出向いている中で、普及してきているという肌感覚はある。ただ、先ほど評価でCが散見されたので、その辺りを私ができる範囲で改善できると思うので充実させていきたい。先日、江東区の法人会に行ってみて見学したところ、がんに関する講演がされていて仕事との両立支援の話だったので、そのようなこともこちらでも参加したい。

渡邊会長：いろいろなところで改善の取組が進んでいくとよいと思う。在宅緩和ケアとの連携について椎名委員、コメントや補足などがあれお願ひしたい。

椎名委員：在宅緩和ケアについて墨田区はかなり頑張っていて評価もAがついている。緩和ケアについてのイメージにおいて「初期から緩和ケアを受けることができる」の評価がCになっているので、今年度もう少し私達も頑張って住民にいろいろな広報をしなくてはと思う。

渡邊会長：引き続きぜひよろしくお願ひしたい。他に何かあるか。次に議題4基本方針別施策「基盤の整備」について事務局から説明をお願ひしたい。

議題4：基本方針別施策「基盤の整備」について

【意見・質問等】

渡邊会長：この領域は新規事業で拡充されているところも多く出ている。意見や質問あるか。風間委員に聞きたい。先ほども議論になった区内の中小企業への普及啓発や研修、予防とかがんに関する様々な啓発について紹介あるが、商工会議所としてがん対策に関連するような取り組みあるか。

風間委員：今のところこちらから結果を報告し、一つ一つ行っている。墨田区には中小企業が多くあるので、がん対策やがんの早期発見に対する冊子などをつくり、2年間作ったところ年々結果がよくなっている。今年の春の結果だとかなり良い結果が出ているので報告したところ、皆さん喜んでいて。ただ、がん検診となると、中小企業が多いので、区のがん検診を利用し効果は出ている。人間ドックに行く方はそれ程多くはないので、行政の指導やケアが助かっている。引き続き今回この対策計画について、私も体調を壊して欠席が続き申し訳なかったが、このようにレベルを上げながら啓蒙してもらえるとありがたい。

渡邊会長：いろいろな機会に検診などの情報が届くとよいと思う。民生委員の高木委員にお願ひしたい。がん対策に関して、必要な情報が必要な方に届くよう普及啓発や情報発信が重要ということが新しく計画でも盛り込まれるが、コメントや意見はあるか。

高木委員：企業の方たちは、体制の中でいろいろな情報が入ってきて、行かなければならないと周りの流れもあってよい。高齢者は2つのタイプがあるようだ。一つは、医者と繋がっている人たちで、悪いところがあれば医者に相談するし、見つけてもらえるから検診に行かなくてもよいし、医者から言われれば行くという方たち。もう一つは、高齢で医療機関と繋がっておらず、元気で大丈夫だからという方が結構いて、そういう方たちに勧めても区の健診までは行くが、その次のオプションになると悪いところもなく病気ではないのにと、区の一通りの健診を受けたら、結果が悪くなかったからでよいという人は多い。だから、それをどうしたらいいのかというのが、老人会とかいろいろな集まりでお話するが上手くいかない。長生きしていれば、いろいろな病気になっても痛くなくて死ぬからいいという方までいる。その前に病気になったりすると、本人だけでなく周りもつらいと言うが、区の健診に行くまでは勧められるが、各個人として行かなければいけないという意識を持たせるのにはどういう方法がいいのか悩んでいる。

渡邊会長：今回の資料の中でも平均寿命と健康寿命の資料があるが、元気でその人らしく生き生きと暮らしていくということで、がんの検診や予防、運動、食事も含めて上手く情報が届くとよいと思う。桜井委員お願いしたい。

桜井委員：昨日もニュースでやっていたが、これから独居高齢者が増えてくる。東京都を含めてデジタル化やマイナンバーの推進ということが上がっているが、こぼれる方がいないように墨田区ならではのコミュニティの仕方を生かして行って欲しい。基盤はコミュニティだと思う。

渡邊会長：そういった意味では墨田区は、東京都にとってもモデルになるのではないかと考えて見ている。続いて議題5計画掲載のコラムの内容について事務局から説明をお願いします。

議題5：計画掲載のコラムの内容について

【意見・質問等】

渡邊会長：計画に沿って様々なトピックが紹介されていて、墨田区の情報も織り交ぜてある。意見や質問はあるか

轟委員：とても興味深いところが多かった。出典を書いてあるところと書いてないところがあるので、出典は書いた方がよい。

事務局：確認して入れるようにしたい。

武井委員：コラム12の調整中と書いてあるところについて、東京都の歯科医師会から雑誌が出ている。「周術期*の口腔機能管理の保険請求」ということで、保険診療の中で、周術期の口腔機能管理を取り出して請求している先生が少ないので、皆さんやって欲しいという周知用の冊子で今年1月に配布された。策定委員会でもお話したが、この中に周術期の口腔機能管理計画書という形で、周術期口腔機能を周術期と口腔機能管理のことについて患者向けに、手術をするときとか化学放射線治療するときのことについて計画書に内容が細かく記載されている。その中の文

	<p>面を私が引用して前回ここに記載したが、もっとわかりやすくした内容が今年1月版には出ているので、その内容を入れて欲しい。公益社団法人東京都医師会医師会の冊子から出典と記載するとよい。都立病院で胃がん手術の前後の患者を通して口腔内の機能管理を私が行ったこともあり、医療連携を密にして行うということを広く周知できたらと思う。</p> <p>*周術期：術前・術中・術後を合わせた期間</p> <p>渡邊会長：治療手術も含めて治療前後そして治療後のフォローアップの時期も口腔ケアが重要なテーマであり、栄養とも関わるのでよろしく願います。</p> <p>事務局：武井委員指摘の通り今、暫定で現行計画の文言を入れているが、今発言のあった話も含めて先生方に確認をお願いして、正式な案として改めて案を作って確認を依頼したい。</p> <p>渡邊会長：たくさんの意見や提案をいただいた。今回報告のあった素案については、次回3月の推進会議で、完成した計画書の内容を報告の予定となっている。以上をもって本日の議事は終了となる。</p> <p>5. 閉会</p> <p>事務局：最後に次回の推進会議は、来年の3月を予定している。渡邊会長からも説明があったが、今回の計画案については、協議会の報告やパブリックコメントを行って、頂戴した意見を反映させて、次回の推進会議において新たな計画書を渡したいと考えている。いずれ日程を確定して案内する。また、本日は十分な意見を聴けなかった部分もあると思われる。本日の議題について、意見や質問などがあれば資料6のご意見ご質問シートに記入して11月22日金曜日までに事務局に送付願いたい。それでは以上、今年度第2回の墨田区がん対策推進会議を閉会とする。</p>
所管課	保健衛生部 健康推進課 地域保健担当（電話 5608-8514）